



求職者支援訓練・実践コース（農業分野）

はじめての農業科

～農産物の生産と加工を広く学ぶことができます～

農業の経験も知識もゼロ！でも農業をやってみたい！

そのような方のために、農産物の生産技術（主に米・野菜）と農産加工技術をイチから学んでいただくコースです。

全国から受講者を募集いたします。

令和5年8月開講生募集！

訓練対象者の条件： 特になし

訓練目標・仕上がり像： 農作物に関する基本的な知識と生産技術・加工技術を身に付け、農業生産法人等で長期的に働くことができる

取得できる資格： 日本農業技術検定3級、土壤医検定3級、農業簿記3級

訓練内容： 【学科】安全衛生、農業基礎（栽培の基礎、作物、野菜、果樹、食品、家畜の飼育、植物生理、環境保全型農業（有機農業）、土壤肥料、作物保護、農業経営）、農業機械、農業簿記、就職支援
【実技その他】農作業実習（1～6）、農産加工実習、サツマイモ加工実習、職場見学、企業実習、職業人講話

訓練期間： 令和5年8月18日（金）～令和6年2月16日（金）（6ヶ月）
※訓練休日は土・日・祝、他日別計画表による（619時間）

訓練時間： 9時00分～16時25分
（うち休憩時間85分の内訳：昼食休憩65分、その他休憩20分）

定員： 15名（応募状況によっては訓練を中止または増員する場合があります）

自己負担額：受講料は無料。教科書代 6,490円（税込）、土壤医検定3級 5,250円（任意受験）、農業簿記3級 1,650円（任意受験）、作業服・長靴・雨合羽・軍手 各自ご用意ください。その他：無料駐車場有（15台）、希望者は昼食 1食500円（税込）
※希望者は寮有（寮費25,000円/月・食費25,000/月、税込）

*訓練期間中、「刈払機取扱作業者に対する安全衛生教育（刈払機）11,000円」、「小型車両系建設機械の運転の業務に係る特別教育（バックホー、ローダー等）15,000円」の講習を受講できる機会（任意受講）もあります。

初めてでも大丈夫！
鎌の使い方から始めて
トラクターの操作も学べます！

もっと詳しい内容は
ホームページで確認
できます→



訓練説明会 & 農業体験/

7月1日（土）

15日（土）

10:00～

日本農業実践学園

※要予約

訓練説明会への参加が就職活動として認められる場合がありますので管轄のハローワークへお問い合わせください



訓練内容の詳細

科目	科目の内容	訓練時間	
学科	安全衛生	安全衛生に関する説明・指導	1
	農業基礎	栽培の基礎、作物、野菜、果樹、食品、家畜の飼育、植物生理、環境保全型農業(有機農業)、土肥料、作物保護、農業経営	36
	農業機械	トラクター、小型管理機、小型建設機械、刈払機、動力噴霧器・ドローン等の操作・保守点検	6
	農業簿記	農業の会計・簿記	25.5
	就職支援	履歴書・職務経歴書の書き方指導、面接の指導	7.5
実技	農作業実習1	露地圃場・ハウスでの収穫・調整・出荷・圃場管理、秋冬野菜の播種・定植、稲刈り、コンバインの操作・手入れ・安全作業、小農具の使い方・手入れ・安全作業	79.5
	農作業実習2	露地圃場・ハウスでの収穫・調整・出荷・圃場管理、野菜の播種・定植、米の調整・出荷作業、根菜類収穫機の操作・手入れ・安全作業	58.5
	農作業実習3	露地圃場・ハウスでの収穫・調整・出荷・圃場管理、葉菜類の播種、刈払機・動力噴霧器等小型農業機械の使い方・手入れ・安全作業	52.5
	農作業実習4	露地圃場・ハウスでの収穫・調整・出荷・圃場管理、ハウスでの播種、圃場作り、自走式小型管理機の操作・手入れ・安全作業	43.5
	農作業実習5	露地圃場・ハウスでの収穫・調整・出荷・圃場管理、育苗準備、乗用型トラクターの操作・手入れ・安全作業	63
	農作業実習6	ジャガイモ・かんしょ等種芋準備・苗作り・植付、夏野菜の育苗、ビニールハウス組立	66
	農産加工実習	農産加工の基礎、食品衛生管理、穀物・果実・野菜の加工、加工品の貯蔵	48
炊事実習	原料芋の選別、洗浄、蒸し作業、皮むき、スライス、並べ作業、乾燥、回収作業、パック詰め、箱詰め、焼き芋作り	24	

応募方法

管轄ハローワークで募集締切日の前日までに求職申請の手続きを行い、職業相談の上、「受講申込書」「受講申込・事前審査書」等を受け取ります。

「受講申込書」「受講申込・事前審査書」、添付すべき確認書類等を募集期間内にハローワークへ提出してください。内容確認後、「受講申込書」が交付されます。

ハローワークから交付された「受講申込書」を下記申し込み先まで(持参または)郵送してください。**7/31(月)消印有効**。※応募受付後、選考のご案内を全員の方に郵送致します。

募集期間：令和5年6月21日(水)～令和5年7月31日(月)

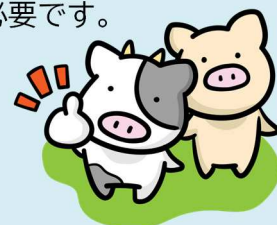
※締切日の前日までに管轄のハローワークでの求職申請と職業相談が必要です。

選考日時：令和5年8月4日(金)10:00～面接による

持物：筆記用具

選考結果発送日：令和5年8月10日(木)

申し込み先および選考会場：日本農業実践学園(本館)

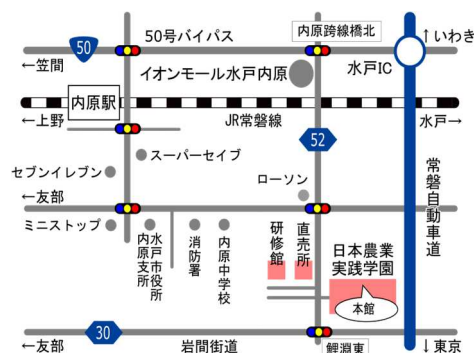


- ・選考試験は、応募いただいた方全員が対象となります。試験当日に欠席された場合は辞退とみなしますので必ずご参加下さい。
- ・結果通知は郵送により通知させていただきます。なお、電話によるお問い合わせには応じかねますのでご了承願います。
- ・申込時に提出いただいた関係書類の個人情報は、個人情報保護に関する法律を遵守し、適切に管理いたします。

※感染症防止対策に取り組んでいます。マスクの着用を推奨、教室では入口にアルコールを設置し、定期的な換気に努めています。



- 「求職者支援制度」とは、雇用保険を受給できない求職者の方が、職業訓練によるスキルアップを通じて早期就職を目指すための制度です。「求職者支援訓練」又は「公共職業訓練」を受講できます。※原則として、受講料は無料、テキスト代などは自己負担になります。
- 訓練期間中及び訓練終了後もハローワークと連携して積極的な就職支援を行います
- 収入、資産などの一定要件を満たす方には、訓練期間中、国から「職業訓練受講給付金」が支給されます(詳しくはハローワークへお問合せください)



- JR常磐線・内原駅より徒歩20分、タクシー5分
- 常磐自動車道・水戸ICより車10分

<日本農業実践学園 学園概要>

55haの敷地を保有し、実際に作物や家畜を育てながら販売までを実践的に学べる専修学校です。設置している学科は、①高校卒業生対象の農業専門士科(履修2年)、②大学卒業生・社会人対象の農業実践力養成科(履修1年)ですが、その他に国の求職者向けの公的職業訓練(求職者支援訓練)の認定も受けています。

ほかに週末だけの農業体験コース「農ある暮らし講座」も実施しています。

<問い合わせ先・申し込み先(郵送先)・面接場所・訓練場所>

訓練実施機関名：公益社団法人日本国民高等学校協会 **訓練実施施設名**：日本農業実践学園

〒319-0315 茨城県水戸市内原町1496

TEL 029-259-2002 FAX 029-259-2647 担当：松尾・高橋

受付時間 9:00～17:00(月～金) 9:00～12:00(土曜)

ホームページアドレス <https://nnjg.ac.jp> Eメールアドレス：nichinou@nnjg.ac.jp

～学校見学随時行っています。お気軽にお問合せ下さい～